

みらい

ぎばさ(アカモク)
 海藻/ホンダワラ科アカモク
 磯の香りと粘りが特徴の食物繊維豊富な秋田の海の幸。生は赤褐色で湯がくと鮮やかな緑色へと変化する。ネバネバは食物繊維の一種フコイダン。口臭・体臭予防や肝機能を助ける効果もあるといわれる。ポリフェノール、鉄分、ミネラル、ビタミンKなどを多く含む。収穫盛期は5月下旬～6月。

主な内容
 令和3年
 2月・6月議会 要旨報告

討議資料

発行責任者/渡部 英治
 編集責任者/佐藤正一郎

県民の幸せと県勢発展のため 果敢に行動します!



秋田県監査委員
 県議会 総務企画委員 **佐藤 正一郎**

今年は豪雪に始まり夏は連日の猛暑。気候変動の激しい日々ですが、皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、世界的に感染拡大している新型コロナウイルスはまだ収束せず、私たちの毎日の暮らしに大きな影響を与えています。引き続き感染防止対策を徹底しながら、著しく低下している地域の経済活動の再生に努めてまいります。

さらに、県政の運営指針である「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」が本年度で終了することから、社会経済情勢の変化を見据えた取り組みを盛り込んだ新たな指針となる「～大変革の時代～新秋田元気創造プラン」の策定作業が行われており、地域の声を反映した政策が実現するように取り組んでまいります。

引き続き皆様からご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

～大変革の時代～ 新秋田元気創造プラン に掲げる具体的な施策群

選択・集中プロジェクト

賃金水準の向上

カーボンニュートラルへの挑戦

デジタル化の推進

重点戦略

戦略1 産業・雇用

- 成長分野の発展
- 中小企業・小規模事業者の経営基盤の強化
- 海外市場への販路拡大と企業投資の増進
- 働きやすい職場環境の整備 など

戦略2 農林水産業

- 農業の食料供給力の強化
- 林業・木材産業の成長産業化
- 持続的に発展する水産業の確立
- 多様な人材が活躍する農山漁村の実現 など

戦略3 観光・交流

- 持続可能な稼げる観光地域の実現
- 食品産業の販売力強化
- 交流拡大や地域社会を支える交通ネットワークの構築
- 文化芸術やスポーツを通じた地域の活性化 など

戦略4 未来創造・地域社会

- 新しい人の流れの創出
- 結婚・出産・子育ての希望がかなう社会の実現
- 多様性に満ちた社会の実現
- 女性や若者の活躍 など

戦略5 健康・医療・福祉

- 「健康寿命日本一」に向けた取組の推進
- 充実した地域医療提供体制の構築
- 高齢者や障害者の暮らしを支える体制の強化
- 誰もが安全・安心を実感できる地域共生社会の実現 など

戦略6 教育・人づくり

- 秋田を支える高い志を育む教育の実現
- 確かな学力の定着と向上
- グローバル人材の活躍
- 生涯を通じた学びの機会の充実 など

基本政策

防災減災・交通基盤

生活環境 (交通安全・生活衛生など)

自然環境 (水質保全対策など)

2月議会

令和3年・第1回定例会
2月1日～3月5日

令和3年度当初予算は、4月に知事改選期を迎えることから、骨格予算とし、安全・安心な県民生活の基礎となる施策・事業のほか、「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」に基づく継続事業、年度当初からの着手が必要な事業について計上した。新規・拡充事業については、原則として肉付け予算となる6月補正に計上し、当初予算と合わせて第3期プランを推進する。

当初予算の主な内容

●子どものための教育・保育給付支援事業

…………… 59億5,368万円

幼児期の学校教育・保育環境の充実を図るため、市町村が私立の幼稚園、保育所及び認定こども園に支弁する運営費等の一部を助成する。

●コロナ禍業態転換緊急支援事業 …… 3,056万円

コロナ禍においても商業・サービス業者が事業を継続できるようにするため、収益性の確保につながる業態への転換を支援する。

●あきた芸術劇場整備事業 …… 88億6,887万円

令和4年6月の開館に向け、引き続き本体工事を進めるほか、ピアノ等の備品発注を行う。

●あきた芸術劇場開館準備事業 …… 8,445万円

令和4年6月の開館に向けた機運醸成を図るため、PRイベント等を実施するとともに、円滑な開館・施設運営のための準備を行う。

令和3年度

一般会計 当初予算

5,622 億円

●秋田県森林経営管理制度推進事業 … 3,084万円

森林環境譲与税を活用し、市町村が主体となって行う森林整備等の新たな業務の円滑な実施を支援する。

●介護人材確保対策事業 …… 1億5,035万円

深刻な人手不足が懸念される介護人材を確保するため、未経験者等の介護分野への新規就労を支援するとともに、職場環境の改善等を図り、職場定着を促進する。

●高等教育費負担軽減事業 …… 2億6,955万円

- ①運営事務費：県内の私立専門学校に対し、高等教育の修学支援新制度の対象となる要件の確認事務を行うほか、高等教育機関に対し情報提供や助言を行う。
- ②授業料等減免事業費補助金：機関要件を満たしている県内高等教育機関に対し、授業料等減免に要する経費の補助を行う。

2月議会 代表質問



東海林 洋 [湯沢市・雄勝郡]

- ◆大雪等による被害対策について
- ◆新型コロナウイルス感染症対策について
- ◆人口減少など本県の主要課題への取組等について
- ◆産業振興について
- ◆ツキノワグマの被害対策について
- ◆スタジアムの整備について
- ◆知事の4選出馬について

2月議会 一般質問



三浦 茂人 [秋田市]

- ◆新型コロナウイルス感染症対策について
- ◆外旭川地区開発構想について
- ◆東証再編と地元企業の上場について
- ◆第3期ふるさと秋田元気創造プランについて

鳥井 修 [秋田市]

- ◆知事の政治姿勢について
- ◆県政運営について
- ◆新型コロナウイルス感染症に関する県の対応について
- ◆「スポーツ立県あきた」の推進について
- ◆県都の賑わい創出について
- ◆防災対策について

2月議会 総括審査

吉方 清彦 [能代市・山本郡]

- ◆コロナ禍における県の対応について
- ◆新エネルギー産業戦略の見直しについて

佐藤 正一郎 [湯沢市・雄勝郡]

- ◆3期12年に及ぶ県政の評価について
- ◆知事の4選出馬への決意と目指す県政の方向性について
- ◆知事の政治姿勢について
- ◆今後の新型コロナウイルス感染症対策について

土谷 勝悦 [横手市]

令和3年・第1回定例会
2月議会 農林水産委員会にて

三浦 英一 [由利本荘市]

令和3年・第1回定例会
2月議会 建設委員会にて



6月議会

令和3年・第1回定例会
6月15日～7月6日

今回の補正予算は、最終年度を迎えた「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」を推進するための事業や、大変革の時代を見据え、賃金水準の向上・人材確保対策やDXの推進、カーボンニュートラルへの挑戦など、新たな視点から取り組む事業等について計上した。また、新型コロナウイルス感染症への対応として、感染予防対策や影響を受けている事業者への支援等に加え、コロナ後を見据えた経済回復・地方創生に向けて新たな取組の充実を図っている。

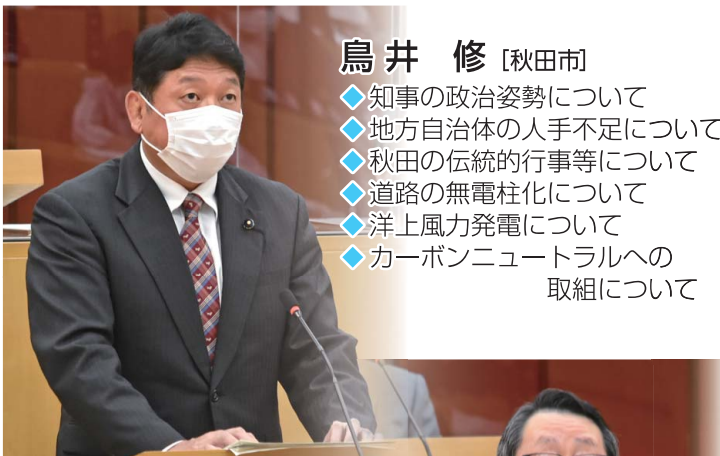
6月補正予算の主な内容

- **新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業** …… **3億6,600万円**
ワクチン接種の促進を図るため、個別接種を行う医療機関に対し、助成する。【実施期間／令和3年5月～7月】
- **新 全国大会等出場校感染検査支援事業** …… **2億5,912万円**
大会及び県内における感染予防対策を徹底するため、全国大会及び東北大会等に出場する選手等が大会出場前後にPCR検査を行う必要が生じた場合の経費を支援する。
- **新 優良建築物等整備事業** …… **6,021万円**
(秋田市千秋久保田地区)
中心市街地における、民間企業による優良な共同住宅の供給を支援する市町村に対し助成する。
- **新 就職氷河期世代活躍支援事業** …… **1,675万円**
バブル崩壊後等の雇用環境が厳しい時期に就職活動を行い、現在も不安定な仕事に就いている世代に対する就業の安定化支援を行う。
- **新 あきた田園ライフ推進事業** …… **151万円**
農村に人を呼び込むため、農外の仕事と農林漁業を組み合わせた新しい兼業スタイルの推進方策について調査を実施する。

令和3年度
一般会計 補正予算 **221億6,197万円**
補正後の規模 **6,053億 4,714万円**

- **新 地域公共交通活性化チャレンジ事業** … **334万円**
ICT技術の活用等による地域公共交通の利便性向上や利用促進、運行の効率化等に向けたモデル的、先進的な取組に要する経費を助成する。
- **新 医療のデジタル化推進事業** …… **3,140万円**
医療のデジタル化を推進するため、医療や学術関係者等で構成する協議会を立ち上げるほかオンライン診療の活用に係る実証事業に対し助成する。
- **新 秋田県立大学アグリイノベーション教育研究センター事業** …… **5億3,054万円**
「儲かる農業」を目指す「秋田版スマート農業モデル」を創出するため、分野を超えた連携研究、高度な教育による農業人材の育成、先端技術の開発・実証・展示等に必要経費を助成する。

6月議会 一般質問



鳥井 修 [秋田市]

- ◆ 知事の政治姿勢について
- ◆ 地方自治体の人手不足について
- ◆ 秋田の伝統的行事等について
- ◆ 道路の無電柱化について
- ◆ 洋上風力発電について
- ◆ カーボンニュートラルへの取組について

渡部 英治 [大仙市・仙北郡]

- ◆ 佐竹知事4期目の公約と実行力について
- ◆ 新体制のねらいと副知事の役割について
- ◆ 人口減少対策について
- ◆ 新型コロナウイルス感染症対策について
- ◆ 自殺対策について



6月議会 総括審査

吉方 清彦 [能代市・山本郡]

- ◆ 新たなクラスターの発生と今後の行事について
- ◆ 林業・木材産業の成長と大規模製材工場の進出について
- ◆ 高等学校整備計画の今後について

東海林 洋 [湯沢市・雄勝郡]

- ◆ 飲食店認証制度について
- ◆ 移住就農について
- ◆ 秋田県多様性に満ちた社会づくり基本条例(仮称)について

佐藤 正一郎

[湯沢市・雄勝郡]

- ◆ 道路及び道路施設等の安全点検について
- ◆ 新あきた元気創造プランについて



佐藤正一郎の 県議会レポート

討議資料



今春の選挙で4選を果たした佐竹敬久知事。3期12年間の県政を振り返っての評価と反省、これから目指す県政の方向と取込む課題、政治姿勢などについて総括審査で質疑を行いました。また、5月臨時議会で県監査委員に選任され、総務企画委員会の所属となりました。

◆ 総括質疑（抜粋） [令和3年2月議会]

問 人口減少問題では自然減の拡大傾向が続き、減少率は7年連続ワースト日本で加速度的に激減している。この厳しい現実をどのように捉えているのか。

知事 県民意識調査を見ても給料が安い。賃金の労働分配率を高める必要がある。経営統合して生産効率を上げ、最終的には勤労者にお金が回らないことには人口問題は解決しない。

問 住民税非課税世帯は県民の4分の1もある。県民の暮らしは向上してきたのか。（知事が目指す）高質な田舎にどれほど近づいたか。

知事 格差が相当増えている。中間層がなくなってきており、これからどのように手を打つかということになる。

問 4選出馬に向けて「持続可能な秋田を次の世代に確実に引き継いでいけるようチャレンジしていくことが肝要」と述べているが、引き継ぎたい人はいるのか。

知事 専制君主ではないので県民が…。私この後またということはない。4年間の負託を受けるので、途中で退くという前提ではできない。

問 今回の知事選挙は今ある危機を乗り越えるための継続か、それとも県政の刷新かが焦点ではないかと思う。知事の所信を問う。

知事 何をもって刷新するか。乗り越えた後の県政指針は私が一番新しい。

「元気な秋田」を創造しよう!!
<https://www.sho-ichiro.net/>

さとう正一郎ホームページ
さとう正一郎 検索

道路及び道路施設等の 安全点検について

[令和3年6月議会 総括質疑より]

道路及び道路施設等の安全については現地調査をし、機会あるごとに横断歩道やセンターラインの表示を速やかに行うよう求めてきました。今回は交通量の多い道路におけるバス停留所について「国や市町村と連携して改善していくべき」と質問。「現況を確認しながら必要な安全対策を考えていきたい」との答弁がありました。



横断歩道と交差点にあるバス停（由利本荘市）



表示が鮮明になった交差点（羽後町）